

学校通信



喜多見



No.1 令和7年4月21日

喜多見の学び舎

世田谷区立喜多見中学校

校長 紺谷 祥一

〒157-0067 東京都世田谷区喜多見4丁目20番1号 TEL 03-3417-4971(代)
E-mail: dai131@setagaya.ed.jp http://school.setagaya.ed.jp/tkitami/

「団体戦」にも「個人戦」にも強い喜多見中生をめざして 校長 紺谷 祥一

卒業式では、特に行事をはじめとする様々な場面において仲間を大切にしながら全力で取り組む卒業生たちの姿を捉え、“団体戦に強い喜多見中”の象徴だったと総括しました。その翌週の修了式で、私は同じ言葉を引用しながらも、「さて、一方で“個人戦”についても自信はあるだろうか？」という、問い掛けを在校生たちにしました。この背景に「一小一中」の環境があるのかもしれませんが、一人ひとりとは穏やかで生真面目な言動が多く高く評価できる一方で、時に周囲の雰囲気流され易い弱さもあり、それが課題となる場面もあるからです。

そこで、今年度の学校スローガンを以下のように掲げることとしました。

令和7年度 学校スローガン 「自己実現の達成」～壁を越えて～

入学式では、「心が変われば行動が変わる、行動が変われば習慣が変わる、習慣が変われば人格が変わる、人格が変われば運命が変わる」という、アメリカの哲学者であるウィリアム・ジェームズの言葉を引用しました。壁にぶつかった際に大切なのは、「心」を変えてみることに。「できない」と思っていたことも、「やってみよう」と気持ち(=心)を変え、一歩を踏み出す勇気が大切です。そうした挑戦(=行動)を重ねるうちに「習慣」が変わり、「人格」、つまり、“自分らしさ”が変わってきます。そして未来(=運命)そのものが変わっていきます。

このためには、学校では、特に課題解決をチームで行うものと個人で考え抜くものとに分けて取り組ませたいと思っています。また、新しい「挑戦」や「創造的思考」を推奨する環境づくりに努め、失敗を許容したり試行錯誤できたりする支持的風土の強化等を教職員間で確認しています。私たちは日々、さまざまな「壁」に出会います。他人の目が気になる「周囲の壁」、自分で作り出してしまふ「想像の壁」、甘えや不安といった「自分の壁」—そうした壁を乗り越えるたびに、私たちは少しずつ強くなっていきます。それは、まるでスポーツの試合のようです。仲間と一緒に戦う「団体戦」では、周りを信じて、自分の役割を果たす力が問われます。その一方で、一人で集中して戦う「個人戦」では、自分の心との勝負になります。大切なのは、「団体戦に強く、個人戦にも強い自分」になることだと思います。それは、どんな場面でも自分の力を発揮しつつ、周りと協力できる人。そんな人は、どんな壁にも立ち向かえるはずで。今年度は、「団体戦」にも「個人戦」にも強い喜多見中生をめざします。引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いします。

～壁を越えて～

○「周囲の壁」他人の目や期待、環境等によってできてしまう壁。「あの人には無理だろう」と決めつけられることや、「こうあるべきだ」という外圧。自分の意志とは違っても、何となくの「圧力」があるために一歩が踏み出しにくくなってしまふ、つまづきやすい壁！

○「想像の壁」「どうせできない」、「失敗するに決まっている」、「やっても意味がない、つまらない」…と、自分で勝手に作りがちな壁。心の中で自分の可能性にフタをしてしまっている、よくある壁！！

○「自分の壁」自分の弱さ、甘え、あきらめといったものが作る壁。『このままでいい』などといった気持ち。自分自身の内側から作られる壁で、乗り越えるには勇気と覚悟が必要な実は一番高い壁！！



【令和7年度 重点目標】

世田谷区教育目標「幸せな未来をデザインし、創造するせたがやの教育」を軸に、特に変化と多様性にあふれる社会を「しなやかに生き抜く力の伸長」と「自分らしい生き方の実現」を図るべく、次のスローガンを掲げ、以下を重点目標とします。

スローガン：「自己実現の達成」～壁を越えて～

1. 将来展望をもち、諦めず挑戦できる強い意志の育成
2. 自己決定を促す自由な学びの場を通じた主体性の伸長
3. 教育DXの活用を通じた個別最適な学びの一層の展開
4. 教育相談活動の充実と「協働」の場面を通じた生徒同士の確かな関係づくりの推進
5. 「学校を核とした地域づくり」の実現
6. 人権教育や道徳教育の充実を通じた、生徒一人ひとりのウェルビーイングの向上
7. インクルーシブ教育の一層の充実
8. 地域マンパワーとの一層の連携と「学校における働き方改革」の推進

各学年およびE組の生徒たちの横顔をお伝えします

1年生の様子から（学年主任 齋藤優太）

改めて、入学おめでとうございます。入学式では、キラキラしたたくさんの笑顔が見られて、本当に嬉しかったです。また、新しいことにチャレンジしようと自ら手を挙げる人が多く、早くも今後の生活が楽しみです。中学校生活では委員会や部活動、中学校にしかない授業など、慣れないことがあると思います。まずは、中学校生活のことを理解して、目の前のことを一生懸命やっていきましょう。

1年生の学年目標は「全員が心から笑顔でいられる学年」です。自分のことも仲間のことも大切にしないと達成できない目標になります。仲間のことを思いやるように、まずは自分のことを大切にして、余裕をもった学校生活を送れるようにしましょう。また、一人ひとり様々な思いや悩みがあると思うので、辛いことがあれば一人で抱え込まずに、一緒になって解決していきましょう。そして、学年全員が自然に心から笑顔になれる最高の学年を目指していきましょう。笑顔の素敵な皆さんとなら必ずできます。今後ともよろしくお願いします。

「全員が心から笑顔でいられる学年」

当たり前のことを完璧にこなす

人のために行動できる

自分のことを大切にする

2年生の様子から（学年主任 崎涼太）

短い春休みが終わり、いよいよ2年生へと進級しました。2年生は「留学生交流プロジェクト」としてK（クタミ）G（グローバル）G（ゲートウェイ）が始動します。また、職場体験や校外学習など、2年生ならではの行事もあります。職場体験は将来の自己選択の準備として、実際に働く大人の方と一緒に働きます。「働く」ということは大変な一方、学校生活とは違う達成感や充実感を得られるものです。働くことは素敵なことであるということが伝わるといいなと思います。校外学習は修学旅行の練習として自分たちで範囲内のルートを決め、公共交通機関を駆使して計画通りに行動します。学校を離れ、自分たちで行動する判断力や協調性が磨かれる行事です。

また、2年生の学年目標は1年生の「見る1年生」から「見られる2年生」になります。先日の入学式で待望の後輩が入ってきました。2年生は普段の学校生活、委員会、部活動で新入生のお手本になります。いつ、だれに見られてもお手本になる素敵な先輩を目指してください。入学式での立派な姿があればきっと大丈夫です。信じています。

見られる2年生

3年生の様子から（学年主任 安達敬江）

2学年では、“応援される人・学年になる”を継続して掲げ、この目標に「当たり前のことを当たり前、徹底して行う」「凡事徹底」と、「周りと比べるのではなく、自分自身を磨き、オンリーワンの花を咲かせる」「桜梅桃李」を加えました。生徒たちは、運動会や職場体験、合唱コンクールそして、鎌倉校外学習といった行事や、日々の生活の中で、たくさんの成長を見せてくれました。確実に“応援される人・学年”になりつつあります。そして、いよいよ3年生。学年目標には、2年次の目標に「和而不同」をプラスしました。

“応援される人・学年になる 最終章” ～和而不同（わじふどう）～

和する…協調すること（異なる意見のものがお互いを受け入れ、協力すること）

同ぜず…安易に付和雷同せず、主体性をもつ

始業式からあっという間に3週間、学級作りを終え、集中した姿勢で授業が進んでいます。互いを認め合い、高め合い、自分の考えをもったオンリーワンの存在になれるよう、学年教員一同全力で取り組んでまいります。今年度もご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

和而不同

（和して同ぜず）

まずは5月17日（土）の運動会です！ ぜひともご来場ください！

E組の様子から（1年担当 桐山侑紀）

自分のペース

入学、進級おめでとうございます。新年度、新学期が始まり2週間余りが経ちました。E組も学年ごとに教室が独立していますが、学年問わずE組全体で活動をする場面もあります。今年度E組では、新入生の他に、2、3学年にも仲間が増えたので親睦レクや自立活動の中で交流を行いました。見慣れないクラスメイトとどう接したらよいのか探りながら話しかける生徒、気になったことを口にしたところから自然と会話が生まれ、広がる場面などが見られ、仲良く休み時間を過ごしていながらも、自分のペースは大切に、そんなE組らしさがあります。

新年度になり、授業はメリハリをつけて頑張ろうとしていたり、登校日数や参加時間を増やしたりと、どの学年も生徒それぞれに頑張っている様子が見られています。先生たちも、皆さんのできることを一つでも増やしたい、一人ひとりの得意な部分をもっと伸ばしたい！と、張り切っています。皆さん一人ひとりのペースを大切にしながら、今年度も一緒にたくさんのことに挑戦していきましょう。



第45回 入学式

103名の新入生を迎えました！

4月8日（火）、うららかな日差しに中庭の枝垂れ桜が映えるなか、また新たな仲間が喜多見中の門をくぐりました。歓迎の言葉として、3年生の佐々木杏さんからは、『自分で決めなければならない、自分の力で乗り越えなければならないことが増えるのが中学生です。喜多見中には、時には楽しく話、時には真剣に相談に乗ってくださる素敵な先生がたくさんいます。また、皆さんが困った時に優しく手を差し伸べ、かっこいい背中を見せてくれる先輩たちもいます。周りにいる人をいつでも頼ってください。』と、実感のこもったエールが送られました。これに対し、新入生代表の言葉として神田和佳さんから、『仲間と一緒にさまざまなことに挑戦し、わからないことがあったら先輩や先生方に教えていただきながら、中学生としての自覚と責任をもち、三年間後悔のないように一日一日を大切に過ごしていきたいです。』と、力強い決意が述べられました。

103名の新入生の皆さんにとって、喜多見中での生活がかけがえのないものになるよう、教職員一同は皆さんの入学を歓迎し、一人ひとりの成長をお手伝いしていきます。



拍手で迎えられる新入生



歓迎の言葉（3B 佐々木さん）



新入生代表の言葉（1B 神田さん）

相談室からのお知らせ

4月より、渡邊由羽 S.C.（スクールカウンセラー）が着任しました！

はじめまして、SCの渡邊由羽（わたなべ ゆう）と申します。

みなさんとお話ができるのを楽しみにしています。自分のこと、学校のこと、たくさん教えてもらえると嬉しいです。

中学での3年間は心も大きく成長する時期です。みなさんの心の動きを一緒に大切にさせてもらえたら、と思います。

相談室でお待ちしています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

（渡邊 S.C. は、原則火曜日の担当です！）



5月の相談室の開室日

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

相談室は、1階保健室の隣です！
直通ダイヤル 03-3417-5372

渡邊 S.C.（□印）は火曜日、高瀬 S.C.（○印）は木曜日の勤務です。相談室は、保護者の皆様もご利用いただけます。子育てに関することはもちろん、お子様の発達のことや勉強のこと等、何でも気軽にご相談ください！

5月の予定から

5月 9日（金）保護者会・部活動保護者会

12日（月）全校朝礼

14日（水）運動会予行

17日（土）運動会（お弁当）

18日（日）古着回収ボランティア

19日（月）振替休日

27日（火）中間考査（～28日 ※給食なし）

30日（金）学校公開（～6月7日）

英語検定（放課後 16時00分～）



水筒を毎日持参しよう！

9日（金）保護者会・部活動保護者会

日時：5月9日（金）13時50分から全体会

※全体会后に学年会・学級会・各部活動保護者会を実施します

お忙しいとは存じますが、ぜひご参加ください

地域で貢献する喜多見中生

コロナ禍が明け、ボランティア等で貢献する姿が定着しています。写真は、新BOPで読み聞かせボランティアをする旧図書委員会のメンバーたち。

地域からのオファーがあるたびに、全校周知していますが、職員室前の配布ボックス横にも募集チラシをぶら下げています。地域社会の一員として、自分の実力を発揮してみよう！5月18日（日）には、古着古布回収もあります。ぜひ、参加しよう！！

地域の皆様へ お祭りや地域イベント等で、本校生が活躍・貢献できる場面があれば、遠慮なくご相談ください。ご一報をお待ちしています！



気をつけましょう、春は事件や事故がたくさん報告される季節でもあります！

新しい年度を迎え、一ヶ月が経とうとしています。緊張が解け始めたころが、色々と気をつけなければならない危ないとき。加えて、大型連休も控えています。当初に立てた目標や家庭内で交わした約束をいい加減に扱ったり、また、身につけたよいリズムを崩したりすることのないよう留意しましょう。また、ご家庭ではいま一度お子様と以下について話題とし、事件や事故の未然防止に努めてください。

日頃の生活について、お子様と一緒に □ にチェックを入れて、振り返りましょう！

- スマートフォンやパソコン等について、正しい使い方ができている。(春は最もトラブルが多いです！)
- 登下校の際に、往来の妨げになったり、大きな声等で住民の方の迷惑になっていたりしない。
- 下校後や休日等で、児童館や公園、図書館等の施設ではマナーやルールを守った利用ができている。
- 自転車に乗る際、一旦停止や夜間点灯等の法規を守り、「ながら運転」等の危険運転もしていない。
- 夜間での不要不急の外出をしていない。また、外出の際は家人に行先や帰宅予定時刻等を伝えている。
- 不審者等と遭遇した際は、素早く安全を確保するとともに迷わず110番通報をします。
- 電話等による個人情報の聞きだしに十分気をつけるとともに、名簿等の管理もしっかりとできている。



※事件や事故等のトラブルに巻き込まれた際は、早めに学校までご連絡やご相談をお願いします。

教 職 員 の 異 動 の お 知 ら せ

※転出・任期満了・退職

お世話になりました

※転入・新規採用

どうぞよろしくお願いします

【転出・退職】

主 幹 岡部 宏子：東深沢中学校へ（副校長昇任）
主 任 飯森 有子：稲城第四中学校へ
主 任 浜砂 美紀：目黒大島中学校へ
主 任 小池 紗貴：日野第一中学校へ
教 諭 杉本 祥太：江戸川西葛西中学校へ
教 諭 倉澤 侑：退職



【任期満了】

英語 田部 あさ美、大島 真弦、加藤 多佳子
家庭科 手塚 淳子 佐々木 貴枝子
学校生活サポーター（E組）賀持 貴道
インクルーシブ教育支援員 大塚 環
学校給食栄養管理補助員 荻嶋 美知
区スクールカウンセラー 江部 優奈
スクールサポートスタッフ 高田 美恵子
アスク（用務主事業務） 田辺 憲一



【転入・新規採用】

国語 主 任 渡邊 訓子：八王子 櫛田中学校より
数学 教 諭 田村 健：八王子 上柚木中学校より
英語 教 諭 中溝 亜矢実：多摩永山中学校より
英語 教 諭 岩原 寅之助：新規採用
理科 非常勤 加瀬 義行：八幡中学校より
家庭 講 師 前田 佳子：新規採用
区スクールカウンセラー：渡邊 由羽（新規採用）
インクルーシブ教育支援員：朴 元綱（新規採用）
スクールサポートスタッフ：山地 茂広（新規採用）
アスク（用務主事業務）：五十嵐 功（新規採用）

TEAM KITAMI J.H.S.

令和 7 年 度 喜 多 見 中 の 校 内 体 制

【校長】紺谷 祥一 【副校長】定岡 美深

めざす学校像：「自分の子」を預けたい学校

【1年】担 任 A組 小柴 なぎさ（保体） B組 渡邊 訓子（国語） C組 三津間 響己（数学）

E組 桐山 侑紀（美術）

副担任 齋藤 優太（教務主幹、学年主任、技術） 岩原 寅之助（英語） 加瀬 義行（理科）

【2年】担 任 A組 樋口 紘子（教育相談部主任、音楽） B組 田村 健（数学） C組 村上 正樹（保体）

E組 細井 俊吾（数学）

副担任 崎 涼太（生活指導主幹 学年主任、社会） 中溝 亜矢実（英語） 高須 宏明（国語） 佐々木 里香子（養護）

【3年】担 任 A組 廣瀬 光恵（英語） B組 漆沢 伸一（キャリア指導主幹、社会） C組 西城 有里加（国語）

D組 安達 敬江（学年主任、保体） E組 番場 智幸（理科）

副担任 望月 亘（数学） 下出 和幸（理科） 富樫 有里子（栄養）

【スクールカウンセラー】高瀬 絵理（都派遣、木曜担当） 渡邊 由羽（区派遣、火曜担当）【インクルーシブ教育支援員】朴 元綱

【特別支援教室専門員】鈴木 健寛 【特別支援学級支援員】小日向 葉子 小林 百代

【調理業務】（株）日本国民食 【事務主事】中谷 信一（都事務） 永木 咲子（事務アシスト）

【スクールサポートスタッフ】山地 茂広 【警備主事】小倉 和彦 黒丸 晋 池田 益夫

【用務主事（株）アスク派遣】石井 真由美 岸 節子 松本 浩一 五十嵐 功

【講 師】野村 洋二 上村 千穂（美術） 和田 政子 前田 佳子（家庭） 加納 みちる（国）

伊藤 裕美（英語） 田中 京子（数学） 村田 仁（理科） 中村 功、小林 幹男（社会）

【図書（株）リブネット派遣】大川 亜希子 蛭田 康寿子

R7年度学校スローガン

「自己実現の達成」～ 壁を越えて ～

